

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	17	○初期対応の見極めと支援 短期間での見極めは容易ではない。利用者情報シートで本人や家族の状況を的確に把握できる努力をしているが、まだ不十分な点もある。	利用者情報シートの再検討及び他施設との連携体制を構築する。	既存の情報シートを見直し、必要情報が簡便にかつ的確に記入できるものを作成する。他の施設や事業所から紹介の場合は、連携を密にし、早期に情報提供してもらえるよう依頼し、本人と家族の必要としている支援を見極める手助けとする。	6ヶ月
2	21	○利用者同士の関係の支援 できるだけ他の利用者と共に過ごす機会を作り、寂しさを緩和できるよう努めているが、介護度の違いもあり調和は難しい面もある。職員は良好な関係を作れるよう努めている。	利用者と関わる時間を増やすと共に、日常の利用者間の関係性をよく観察し、職員は利用者同士が和やかに過ごせるよう支援する。	業務整理をし、利用者と関わる時間を増やしよう努める。日々の利用者の観察を密にし、相互の会話や居室で過ごす時間など	6ヶ月
3	49	○日常的な外出支援 気候の良い時期には散歩に出かけ、自然の移り変わりを感じていただくように花見や紅葉狩りのドライブや外食の実施に努めているが、職員不足や利用者の身体状態により難しくなっている。	職員間での協力体制を見直し、利用者の身体状態を見極めながら、利用者個々に適した方法で外出する機会を増やす。	利用者の体調を考慮し、近隣への散歩から始める。市町や地域で行われる季節行事への参加や花めぐりなど、季節感を感じられるお出かけを実施する。買い物支援によるお出かけや、屋外施設でのピクニックランチやカフェに出かける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。